

会 議 の 経 過

1 開 会 午後 3 時

(教育長) これより第 15 回倉吉市教育委員会定例会を開会します。

2 前回議事録承認

3 議事録署名委員の選出 伊木委員

4 協 議

(1) 令和 6 年度教育委員会重点施策に基づく実施計画の進捗状況について

(資料により各課館所長説明)

教育長 たくさん説明をしていただきましたが、ご意見やご質問がありましたら、お願いしたい
と思います。中間ですので、今後に向けてのアドバイスをいただけたらと思います。
いかがでしょうか。

委員 では、ひとつ質問いいでしょうか。

教育長 はい、どうぞ。

委員 一番最後の 20 番 3 のところ。

6 月高城の城を知る会とあるのですけれども、これは高城のお城についての講演か研修
を多分されたんだろうと思いますが、最近読み聞かせの関係で、高城史と書かれている冊
子と、北谷から借りて来た資料を読み比べる機会がありました。それぞれその地区の人が
書かれていたものらしく、書かれている内容がかなり偏っていて、これは同じ話なんだろ
うかと思ったんですね。こういう勉強会の時に使われる資料というのは、中立的なもので
ないと偏った意識を市民の方に与えてしまってはまずいと思うので、そこを精査した上で
使っていただきたいなと思いました。

ちなみにですけど、高城城というのが昔あったんですけど、敵に攻められて来た時に地
域の人に被害を与えてはいけないから、そのために城主は城から逃げることを決めたとい
うふうに高城史の方には書いてあるのですが、北谷の方には、戦わずしてただ怖いから逃
げてしまったみたいなことが書いてあって、全然捉え方が違うなというふうに思ったわけ
です。

それから、もう 1 ついいでしょうか。また社会教育課ですかね。地域学校委員のことな
んですけど。ここでも課題として取り上げられた新しい委員の獲得という。

教育長 学校教育課ですね。

委員 学校教育課、失礼しました。私も久米中の地域学校委員をしまして、すでに何年目
か、けっこうなるんですけど、これはどのようにして探されるんですか。年度末になると、
来年もしていただけますかみたいな声掛けがあり、けっこう長い人も「もうそろそろやめ
たいわ」と言いつつ、でも他になり手がいないのでそれなら続けてしようかという感じだ
と思います。私も学校の中を見て回れたり、これは地域学校委員の特権だよなと思ったので、
できる限り続けてもいいかなと思いましたが、他の人はそうではないかもしれません。な
ので、どういうふうに探していけるのかなと思いました。

私も続けるとは言いつつ、結局は私の頭の中にあることしか喋ることがないので、同じことを毎回言っている学校のためにはならないだろうと思います。新しい人を見つけることは必要なことだろうと思い、心配しているところです。

学校教育課長

どのようにというのが決まったマニュアルがあるわけではございませんので、各学校の校長や教頭が中心となって、いろいろな地域の方と日々仲良くなりながら、ぜひこの方に学校のことをしっかり見てもらいたいと思う人をまずはいろいろな会議に出たり、地域に出かけて行ったりしながら、知り合いになって声を掛けさせていただくというのが主だろうと思います。

あとは今いらっしゃる委員の方から、どなたかをご紹介いただくということとか、そういうようなことしかないかなと思っていますが、考えられるのは、何らかの形で募集をかけるようなことも、もしかしたらその学校と地域ごとで考えられるかもしれません。

委員

そうですね。

今一緒に活動している委員さんは昔学校の先生だった方ですが、その方が校長先生をしておられた時に、高齢者の女性が委員でいらっしゃって、自分たちでは思いもつかない意見をけっこう言われて、すごく新鮮で役に立ったということを言われました。また違った意見が聞けるという意味では、大切なのだらうと思いました。

学校教育課長

わかりました。

事務局長

すみません。精査して欲しいという話だったのですが、基本的には市の方で精査して、倉吉市史ですとか或いは文化財課なり博物館がきちんとした研究等に基づいて、公表、発表しているものが精査されたもの。基本的には地域でまとめられた高城史だとか、地域で編纂委員会を設けられて、その地域に伝わっている伝承口伝みたいなものとか資料からまとめられているので、それに対してちょっと市からどうこうということは言えませんし、それを使って地域がそれぞれこういう取り組みをされている。それに対してちょっと市の方からは言えません。

逆にそういうことの事実が、同じ事実でも、捉え方が違うということがわかったのであれば、逆にその地域同士として研究会を作って、これをどういうふうに精査するか、逆にこの案件について他に資料が残っていないのか調査研究をするような面白い取り組みができるのかなと思います。

委員

そうですね。

確かに古い資料なので、どうしてもその自分の地域に気持ちが行ってしまうのは仕方がないのですけれども、先程言ったこういう研修会とかで、ちゃんとしたものを使っておられるということであれば、私は問題はないと思っています。

今、事務局長が言われたこともいいことだと思いますので、また何かがあったら提案をしてみたいと思います。

ありがとうございます。

委員

コミュニティセンターの活動推進で4ページのところですけれども、今地域づくり支援課の方に移りましたが、計画訪問は一緒に行かれていますか。

社会教育課長

計画訪問につきましては、希望をされるコミュニティセンターから声が掛かったのが3館で、小鴨と灘手と上灘に行かせていただいております。あとは行っていません。

委員

できたら全館、一緒に行かれた方がいいのかなと思います。またちょっと、検討してみてください。

社会教育課長 ありがとうございます。

委員 たくさんあるので大変でしょうけど。その方がいいかなと思います。

社会教育課長 3館行ってみて、全館行きたいなと思いました。また地域づくり支援課と話をしますと、社会教育としてやっぱりそういう視点で見ることができます。

委員 ありがとうございます。

委員 お願いします。

博物館ですけど、来館者がちょっと小中学生が減っているということがあったのですが、それでも、なかなか来るのもバスに乗ってとかいろいろ大変なこともありますので、もし可能でしたら、ライブ配信で見てもらおうとかいう手もあるのかなと思います。もしご検討いただければ、それによって博物館の良さを見せたりとか、そういうこともいいのかなと思いますので。本当は現場で見てもらうのが一番いいのかなと思いますけど、またご検討いただけたらと思います。

あと働き方改革の方で、半年間終わって昨年とどうだったかをまた教えていただけたら。時間数ですね。昨年と比較して増えてるとか、一応理由はいろいろ書いてありますけれども、学校によってはやっぱりだいぶ差はありますか。そうでもないですか。

学校教育課長 そうですね。特に中学校がすごく多いです。小学校は割と抑え気味のところもあるんですけど。

委員 中学校によっても差が。

学校教育課長 中学校においても、もちろん差はあります。5校の中で多い学校と。突発的なことが起こると、やはり長くなってしまうということがあります。

委員 わかりました。そこも比較、検討していただけたらなと思っています。

あと、指定管理の関係で指定管理が変わって、新しくコマツさんが入ったんですけども、利用された方から、関金の所がなんか前よりもちょっと整備があんまりどうかなという意見があって、僕が見に行こうかと思ったら昼間に行けなくて、まだ見てないですけども、そのような意見があったのでお伝えしておきます。

社会教育課長 4月からコマツさんが指定管理になって1年目ということもあって、どういう整備をしたらいいかというところがまだ不十分だと思います。

社会教育課として、草が刈っていないだとかという声も受けて、毎週現場の関金に行って、お願いをしているところです。

最近、9月か8月ぐらいには、やっぱり職員体制がどうかなという話をさせていただきました。施設の受付だとかをする職員がトイレ掃除をしたりですとか、環境整備をしたりというのはちょっと無理があるのではないかという話をさせていただいて、専門で剪定ですとか、草刈をする職員を関金も9月の終わりに1名雇用しております。倉吉市の陸上競技場の草も大分刈ってあったと思うんですけど、児童体育祭までには、綺麗に刈り上げていたと思いますが、外部の業者に発注とかいろいろ人を増やしまして、職員さんの体制も整えて今対応しているところです。

ちょっとまた最近も声が入っているところもありますので、すぐに対応するように、お願いをしているところです。大分改善されたかなと私は思っておりますが、また教えていただくと助かります。

委員 私は関金健康増進体育館をけっこう使うんですけど、あそこは夜間誰もいなくなって、なんかいないと、ちょっとどうかなと心配してしまうこともあります。でもやっぱり人件

費のことを考えれば、その分経費がかからないですから、いいかなと思うんですけど。防犯面でどうかなという、ちょっとその辺が。

社会教育課長
委員

人がいない？
人がいないです。

社会教育課長
委員

そうですか。
前は受付。

社会教育課長
委員

あそこの部屋ですね。
あそこはもう夜間はいないので。自分たちで番号を教えてもらって、それで入るようなことになっていて、自動的に閉まるのでいいですけども。

でも、防犯面はどうかなという懸念はあるんですけど。やっぱり1年目なので、なかなかわからないところもありますけれども、よく見ていただきたいと思います。

社会教育課長
教育長
委員

はい。
ありがとうございます。その他、いかがでしょうか。

地域未来塾の件なんですけれども、今のところ合計26名の生徒が参加しているということなんですが、指導者さんは何名ぐらいおられるのですか。

学校教育課長
委員

指導者さんは、上井の方がお二人です。それから、はばたきの方が5～6名ですね。
そうなんです。

その関金方面への設置を検討する必要があるということなんですけれども、高城や北谷とか、おそらく山間部の子供たちはちょっと行きたくてもなかなか行けないという状況が、関金の子供たちに限らずあるんじゃないかなと思いますので、その辺りも考えていただきたいなと思います。また大学生ボランティアを募集されるのが7月、おそらく夏休みに入る前だと思うんですけども、大学生からの応募がないということで、これはなんとなく早めの方がいいのかなあと思います。そしたらもうちょっと指導していただく方が増えて、子供たちの定員を増やせるのではないかなと思ったので、ぜひ検討をお願いしたいと思います。

学校教育課長
委員

はい。
すみません。あとひとつ、いいですか。

地域学校委員会のことなんですけども、先程委員さんが言われた時に、それぞれの学校で任命する方を決めるマニュアルがないということでしたが、もしかしたら保護者の中で動けるというか参加できる人がいるのではないかなと、私は考えています。

なんとなく地域学校委員会におられる方というのは、ご年配の方、退職された方みたいなイメージなんですけれども、保護者さんはあまり地域学校委員会のことを知らない人が多いのではないかなと思うので、もしかしたらそこに参加できて力を発揮される方がおられるかなと思うので、その辺りは広く知っていただくように、小中学校の方に周知していただけるとありがたいなと思います。

学校教育課長
教育長
委員

ありがとうございます。
ありがとうございます。お願いします。

全体的に中間評価を出されて、課題を書いてあるんで非常にわかりやすいんですけども、その課題に対して今年度中に新たに計画に加えるとか変更するというようなものをやっぱりしっかりと記載しておいていただきたいなと。

例えば8月に予定したものが10月にずれましたというのは、確かにずれたところに書き

てあるんですけども、例えば教育総務課の実施計画の策定を早める2月、でしたら2月の所に実施計画策定ということをもう書いてしまって、いわゆる見てすぐわかるようなことにさせていただくと良いのかなと、全体的に、教育総務課に限らずですけども。

それからMIMですけども、これは前も聞いたかもしれませんが、幼保園で例えば1月、2月、3月、の年長さん、いわゆる小学校に上がる段階のところで実施するというのは無理なんじゃないでしょうか。

学校教育課長
委員

ひらがなの読みです。

幼稚園によってそういったことは、別に求めているわけですけども、どうなのかなというですね。

学校教育課長
委員

はい。

また小学校入学の説明会等で、こういったことをするんですよというようなことが保護者に周知してあるのかどうか。要は本を読み聞かせするという事の中で、ひらがなを覚えろとかがあってしょうから、やっぱり各家庭とも、うちの孫もそうでしたけれども、トイレにひらがなが貼ってあったりというようなことはしておられると思うので、そういった段階でじゃあ小学校からするのではなくて、もうちょっと早くてもいいのかなと思ってみたりしました。

それから意見ですので回答はいいですけども、鴨中と上灘が他のプールを使いました。そうすると、従来の自校のプールを使った時のコストと、それから他の施設を使った時のコストの比較は必ず出していただいて、次年度に繋げていただきたい。コスト計算をして。メリットデメリットということが実際の数字的にどうあるのかということ、やっぱりはっきりさせる必要があると思いますので、お願いします。

それから博物館、たまたま放送大学のチャンネルが出て来て博物館講座をやっていたけれども、博物館の中には子供を誘導するために、おもちゃを置いたり、絵本を置いたり、そういったコーナーを設けたり、大人が美術を鑑賞する間子供はそこで絵本を読んでいる、おもちゃを見ているとか、そういったことに取り組んでいる博物館がたまたま紹介されていました。なかなか場所が階段を上がって高い所にあるので、高齢者が歩いて行くのは大変なんですけれども、いろいろな試みをまた検討してみられたらどうかというのがひとつです。

それから博物館のラインというのがありましたけども、参加者に中止とかで、倉吉防災放送無線は非常に聞き取りやすい放送になっていますので、そういったものも連絡ということで活用されたら、割と周知ができるのではないかなと思いました。

それから学校教育課で教職員の面談というのは、どんな内容の面談をされるのかわかりませんが、心情的な面談がされるのかどうか。例えば民間でいくと業績評価ということで、賞与にリンクしたりするわけですけども、それとは別に別の時期、時間に対面で、例えば校長とか教頭とかと教職員と一対一で、心情的な面談をしておられるのかどうか。メンタルで病気になる方も出て来ていますので、その辺りは定期的に行われているかどうかということと、もししておられなかったらしてみてもいいのかなというふうに思ってみたりしています。

あとは全体的に課題の中の計画に織り込んでいただくということと、それから来年度の7年度の予算にどのように反映されるかということも、また注視させていただきたいと思っていますので、これは全体のことでですけどもよろしくお願いします。

教育長 ありがとうございます。お答えできるところがあれば。

委員 特にいいですよ。

教育長 いいですか。

委員 はい。

教育長 面談については、評価育成の制度がありますので。期首面談、中間面談、それから期末の面談ということです。

委員 通常の評価面談とか育成面談の中でこうやってしますよね。心情面談は、「どう、元気なの」とか「最近困ったことない」とかですね、「顔色が悪いよ」とかですね、そういった雰囲気の中で心情面談をしている、「この間家を建てたけどローンの返済大丈夫か」とか、そういうのを我々もしてきたので、そういったところでのそのメンタルの部分を中心とした面談。要は、どうしても上司と部下になるとかしこまるんですよね。部下は評価される方ですから。

 そうではなくて、なんとなくその「困ったことない」「家庭どうなの」みたいなですね、病気のこともそうですけども、そういったところにスポットを当てた面談はどうなのかなというふうに思ったものですから、ちょっと発言させていただきました。学校の面談ってどんなのか知りませんから。

教育長 それも含めて、評価育成の中では、やっていますので。本当に家庭事情のことも含めてなので、年3回そういう場面もあるというふうに思っていたらと思います。

委員 わかりました。

事務局長 博物館ってこども未来ネットワークさんというNPOがあるんですけど、そちらと共催で、木製のおもちゃを子どもさんが安心して使える。それは玄関ホールにちょっとスペースを設けて遊んだりできるようなコーナーを作ったり、あと記念展に合わせて、何かお絵かきするだとか。そういったコーナーをちょっと設けたりもするようにしておりますので。ご意見ありがとうございました。

 それから委員さんが言われた未来塾のボランティアについて、大学生、鳥取大学の教員養成課程があれば、ぜひそういった学生に声掛けをすれば応募があると思うんですけど、今、島根大学に一本化してしまって、声を掛けても増えない状況があるのかなと思っております。夏休みを利用して帰省するんですが、そういった教員志望の学生とかがもしいるのであれば、声を掛けられたらいいかなと思っているところです。

教育長 ありがとうございます。

委員 ボランティアですか。

学校教育課長 いえ、全くのボランティアではございません。ちゃんと時給はあります。

委員 最低賃金以上の時給なんですか。

学校教育課長 はい。それと交通費も出しております。例えば鳥取大学から来られる場合、湖山から上井までの。

委員 鳥取短大とか看護大学の方でもいいんですよ。

学校教育課長 はい。以前、島根大学からも来ていただいて、その方は割と早い時期に採用試験に合格された学生さんもいらっしゃいました。

委員 今委員がおっしゃったように、4月5月からでも、3月からでも募集を貼り紙してもらって、時給が出るわけですから、例えばしたいという学生さんが、鳥短とか看護大学におられれば、すでにそういう案内をしてもらえばいいんですけどね。応募がないということ

であれば、いたしかたがないんですが。

教育長

ありがとうございます。では、これについてはまた。

委員

はい。

教育長

次の予算の所に関わるものもあるかもしれませんので。では、次に行きたいと思います。

(2) 令和7年度当初予算要求について

(資料により教育総務課長説明)

教育長

いかがだったでしょうか。ちょっと見ていただいて、こういうことが必要ではないかというご意見があれば、ちょうだいしておきながら次の予算に向かいたいと思いますけど。

委員

いいですか。

従来通りと言いますか。修繕とか人件費とか以外のところで、例えば学校教育課で言う和不登校といじめ問題。それから学力向上。こういったことに、実際の予算として組んであるのかどうかということですよ。

7年度の中で、そういったことを落とし込んであるかどうかということが一番だと思うので、各課でそういったものがしっかりと落とし込んでおいていただきたいというのが大前提です。

委員

今日、中間評価があったので、そこで課題が出て来ているので、そこをしっかりと入れ込むということもしていただきたい。今日も聞いてどこを導入したいかというのが各課の方から意見が出ていましたので、そこを重点的に入れていただけたらと思っています。

たしかに不登校なり、その辺も昨年もお願いはしましたが、やっぱりなかなか減らない状況になっていますので、やっぱりそこはしっかりと重点施策としていただけたらと思っています。

委員

学校の整備についてのお金について。この間上北条小学校で、もう何年も飼育している動物もいないし、緑がすごく萌えて草ボーボーの中庭を何とかしたいのだけれどお金もないし、ということを校長先生がおっしゃったんですね。

あと久米中でも、庭をコンクリートで舗装してもらって、その後に車を駐車するための線を引いて欲しいと言ったけれども、お金がないと断られたということで、校長先生が自分でいない(ホームセンター)から材料を買って来て線を引かれたと。

それから給食室の所に手洗い場がないので、それも自分でDIYで手洗い場を作ったとか、運動会の前に校庭の緑が繁り、子供がたくさんいた時には部活動で生えて来ないはずの草が、今は校庭に生えてしまって、除草剤をかけて枯れている草がそのまま残っているというようなことを聞いたんです。

なので、学校の整備のためのお金って、本当に大変なんだなというふうに思いました。そこがもう少しなんとなく増えてくれたらいいなと思ったところですよ。

教育総務課長

学校の維持管理整備のことですけれども、例年10月、今月この時期に各小中学校から施設改良の要望等のヒアリングを持ちまして、それを準備をして来年度くらいに挙げて行く作業をしているんですけれども、上北条の飼育小屋のことについても伺っておりまして、今年度飼育小屋を撤去してもらいたいというのと。

除草については全体的にどの小中学校も苦勞されているということもあって、2年前に草刈り機を小中学校に1台ずつ購入したりとか、グラウンドの排水の整備をやって行きたいんですが、できる範囲では予算の中では対応はしてきている状況なんですけど、これか

委員
教育長

らも学校の状況や意見を聞いて、確認しながら整備したいと思っております。

わかりました。よろしくお願いします。

よろしいでしょうか。

来年度の予算に向けては、やっぱりふるさとキャリア教育に関することというのは、しっかり取り組んでいきたいと思っています。

その中でも博物館関係だとか、例えば小学校3年生が、昔の暮らしという勉強をするんですけど、歴史民俗資料館に倉吉市の博物館にも訪れることも兼ねて、すべての小学校の子供たちが、その時期には訪問して勉強するようなことができるような取り組みをしてみたりだとか、それから国分寺や法華寺畑遺跡ですか。それから大御堂廃寺だとかも、6年生が歴史の勉強をしたり、中学生でもするんですけど、その辺りやっぱりどの学校の子供もそこに訪れたことがある、そんな状況を作りたいと思ったりしています。バスのこととか、いろいろ工夫をしなければいけない部分もあるんですけど、取り組んでみたいと思っています。

博物館や文化財課にも、そこでどんな学習ができるかというようなことも、学校の方に提供していただくような、そのような取り組みを併せてやって、学校と一緒にその勉強ができるようなことを考えてみたいと思います。また倉吉の優良企業がいっぱいあるんですけど、そこへの社会見学というのはあまり、実は学校としてやっていないのが実情なんです。企業さんによってはなかなか受け入れが難しいというところもあるかもしれませんが、そこを市長部局にもちょっと口説いてもらったりしながら、勉強する機会を作っていけたらと思ったりしているところです。

あと学力向上については、県の教育委員会と一緒にやるというのが多分一番効果的なやり方なのだろうと思います。倉吉市としては、とっとり学調についての有効活用のあり方について、ずっと県の教育委員会と一緒に取り組んできていて、今年もシートを作ったりだとかもしていますし、県教委と一緒にやりながらやって行くことは考えているところです。頑張られているけど成果が上がっていないというところについては、県教委と一緒に、重点校的にてこ入れができたらと思っています。

不登校については、本当に重点の施策にして行きたいなと思っているのですが、これも単市でできる部分もあれば、やっぱり県と一緒にやってという部分も、お金の面でも人の面でも必要になってくるところがあります。校内サポート教室という取組が、成果を上げているという実情がありますので、それについて県でも増設について取り組んでみたいというものを持っておられるみたいですけど、市としてもそういう取り組みができたところでは、向かってみたいなと思っています。

これからまたしっかり練っていく段階に入ってくるので、各課と相談しながら今言ったこと以外にも、倉吉教育の充実に向けて進めていきたいと思っています。

この協議についてはよろしいでしょうか。

委員
教育長

はい。

ありがとうございました。

では次に進めたいと思います。5番の教育長報告ということで、本日資料をお配りをさせていただいたものがございますので、見ていただけますでしょうか。

5 教育長報告

(資料により教育長説明)

(委員意見なし)

教育長

各課の報告に移りたいと思います。学校教育課からお願いいたします。

6 各課報告

(1) 学校教育課

①倉吉モデル中学校統一制服導入に係る進捗状況について

① 倉吉モデル中学校統一制服導入に係る進捗状況について

(資料により学校教育課長説明)

(2) 博物館

①倉吉博物館開館 50 周年記念「大御堂廃寺展」関連事業報告

②博物館講座「かりうちで遊ぼう」事業報告

③自然ウォッチング事業報告⑥・⑦

(資料により社会教育課長説明)

(3) 学校給食センター

①『くらし食育だより』10月号発行及び市立図書館関連展示で配する給食レシピについて

(資料により給食センター所長説明)

教育長

ありがとうございます。

そうすると、何かございましたら。よろしいでしょうか。

(4) 図書館

図書館長

チラシをお配りしておりますので、ぜひご参加いただければと思います。

先程のブックメニュー給食の展示を明日から予定しておりますので、市立図書館の方にもお願いいたします。

(委員意見なし)

教育長

ありがとうございます。では5番その他。市民からの声の対応等について。

(5) その他

①市民からの声について

(資料により学校教育課説明)

【以下、非公開】

【以下、公開】

(その他 委員意見なし)

教育長

では、報告等は以上で終わりになります。

7 報 告

①校区外・区域外就学

②不登校・問題行動・長期欠席

【以下、非公開】

【以下、公開】

教育長

ありがとうございました。

以上で、本日の日程をすべて終了ということにしたいと思います。長時間ありがとうございました。また来月もよろしくお願いします。

12月定例会と第2回倉吉市総合教育会議の日程について調整し、次のとおり決定

・倉吉市教育委員会 12月定例会

日 時：令和6年12月26日（木）午後1時00分

場 所：倉吉市役所 大会議室

・第2回倉吉市総合教育会議

日 時：令和6年12月26日（木）午後3時00分

場 所：倉吉市役所 大会議室

8 閉 会